

「日本再生：科学と技術で未来を創造する」プロジェクト
【－ものづくり人材の裾野拡大支援－】
第2次応募要項

1. 趣 旨

昨年に引き続き、東工大基金を活用して社会への貢献を促進するため、次のテーマにおいて「日本再生：科学と技術で未来を創造する」プロジェクトを実施する。

産業の空洞化、人材・技術の流出が社会的課題になっている中で、科学技術創造立国の確立を目指す我が国にとって、将来のものづくり人材の裾野を拡大することが肝要である。

このため、「東工大ビジョン 2009」及び「第2期中期目標」に掲げる「初等中等教育に対する理科教育への支援」を実践する、我が国の将来を担う小・中・高校生を対象とした知的創造性を育む活動やイベント開催に対して、補助予算を配分しその促進を図る。

2. 応募資格

本学教職員（非常勤職員含む）、本学学部・大学院学生

3. 応募の概要

- (1) 別添様式1により応募する。なお、学生が主催する活動においては、本学教職員の協力（サークル等の顧問教員、助言教員等）を得ることが望ましい。
- (2) 審査に当たっては、卒業生、地域社会、企業等と有機的に連携する事業を優先する。
- (3) 本プロジェクトとして認められたものについて、1件につき50万円以内で補助を行う。（採択事業数：数件程度）
- (4) 応募期間は、平成27年11月18日～平成27年12月3日までとする。（支援期間は、平成28年3月31日まで）
- (5) 執行等の取り扱いは、大学の会計規程等に則するものとする。

[注意事項]

* 審査は副学長が行う。

* イベントの紹介や挨拶の中に本プロジェクト名を明記する。

* 実施に当たっては、適切な人数の配置、保険加入等参加者への安全配慮を徹底する。
学内で公開実験等を伴うイベントについては、本学所定のリスクアセスメントを実施する。

* 本支援経費を使用して行った活動終了時に、活動報告書を作成し提出する。活動報告書は随時東工大ニュースなどに投稿し広く周知する。また、東工大基金ページにリンクするように依頼する。

* 感謝の集いなど東工大基金に係るイベントに、要請に応じて、参加する。

4. 応募方法

○メールにより応募。応募先は以下のとおり。

応募先：総務部広報・社会連携課基金室 募金グループ 内線 2415,2417,FAX2485
メール BOX：T-2 E-mail: koh.bok@jim.titech.ac.jp 担当 望月